

さんようおのだし  
**銀 麗**

《 第 54 号 》

■ 編集発行 ■

(公社) 山陽小野田市  
 シルバー人材センター  
 会報編集委員会

山陽小野田市中川2丁目4-16  
 TEL (0836) 84-0448  
 FAX (0836) 84-0667



内閣府エイジレスライフ実践事例に選ばれた 石井手第1 久富勝比古 (93歳) 会員作

目 次

新年の挨拶..... 2 ページ  
 会員のひろば..... 3 ページ  
 久富勝比古さんおめでとう..... 4 ページ  
 ボランティア..... 4 ページ  
 グラウンドゴルフ大会..... 5 ページ  
 D 51 の補修..... 5 ページ  
 事業実績中間報告..... 6 ページ

市民向け講習会..... 6 ページ  
 市・議会・県議支援要請..... 7 ページ  
 文芸 (短歌・川柳・俳句)..... 7 ページ  
 お知らせ (配分金の確定申告を)..... 7 ページ  
 仕事・会員募集..... 8 ページ  
 編集後記..... 8 ページ



# ★会員のひろば★

## 年男・年女

### 皆様のおかげで



中川 藤村 雅一

シルバー人材センターに入会して、今年で6年を迎えようとしています。

初めは、キララビーチの管理人、ブロッコリー収穫の手伝い等をして、その後、草刈班に入りました。

草刈、伐採、調正等初めての仕事で、チェンソー、トリマーなど道具を使用したことがなく、とても緊張しました。それでも、先輩会員から良く教えていただき、やっと半人前になりました。

屋外作業なので、真夏の暑さと冬の寒さで大変な作業ですが、仲間の皆様との会話で、何とか頑張っています。

昨年からシルバーでゴルフの会(アホウドリ会)に入り、1泊2日のコンペに参加したりして、和気あいあいに過ごしています。

仕事に、趣味、仲間づくりと充実した日が送られ、シルバーに入会して本当に良かったと思いますし、このように、元気で健康な生活が送れることは、事務局、会員の皆様のおかげだとも思っております。今後とも頑張りますので宜しくお願いします。

### 労働で体力と健康の維持



津布田 金子 幸生

昨年10月、長年勤めた会社を退職し、人生後半のんびり暮らせればと思っておりましたが、毎日が休日。庭の草取り、植木の手入れ、畑の管理等先送りして過ごす事半年。不規則な日々を送っておりましたところ、知人よりシルバーの入会を勧められ、平成26年4月に登録しました。

その後、山陽地区の工場に週3日就業し現在に至っております。私、高齢

### 元気に働ける喜び



有帆 上野 正博

今年6度目の年男。次期年男目指して、心身共に十分気を付けて、会員の皆様と共に頑張りたいと思います。

新春を迎え、私も6回目の年男になりました。退職後は、草取り、花、盆栽の手入れ、暇つぶしに図書館に行き、好きな本を読んだりして時間を費やす毎日でした。

4年前にシルバー会員となり、小学校の管理業務を紹介していただき、早くも3年半となりました。

学校の先生方や保護者の皆様方に良くしていただき大変感謝しています。特に、児童の元気な声と笑顔で「おはようございます。」「こんにちわ。」「ありがとうございます。」「等のあいさつは、私にとって元気の源です。

ふと思ひ出しました。小さな親切運動の中に「あいさつしてよかった。あ！

### 余生の楽しみ



沖部 田中 亭祐

空気が変わった!という標語がありますが、本当に私は、心の中から思う日々です。月に8〜9日勤務ですが、元気に働ける喜びに感謝しています。

幼い頃、虚弱体質の私が、社会人となり、営業部へ配属、休日はほとんど無く、帰宅は12時前後、睡眠時間は4時間。こんな日を46年間続けた。

長年勤めた会社を退職し、シルバー人材センターへ入会。学校管理、次期草刈班へ。営業靴以外持ったことのない自分に、不安を持ちつつ。だが、諸先輩の適切なご指導の下、無事仕事に励んでいます。

作業を終えて、「綺麗になりました。有難う。」の一言に、心が和みます。これからは、父親よりも長生きしていることに感謝し、仕事の仲間、健康家族を大切にし、残り少ない命を楽しみながら、ゆつくりと歩んで行きたいと思ひます。

「黒鯛の日本記録を狙う男!」



### 久富勝比古さん あめでとうございます♡

久富さんは、これまで数々の書道に関する最高賞を受賞され、市民憲章も手掛けられました。現在、会員としての筆耕も精力的にお引き受けていただき、シルバーにはなくてはならない存在となられています。今後も今までと同様に、ご活躍を期待しております。

内閣府では、年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送る高齢者や社会参加活動を積極的にを行っている高齢者のグループ等を毎年広く紹介しております。その中で、平成26年度の「エイジレスライフ実践事例」に久富さんが選出されました。



「エイジレスライフ実践事例」に選出された書道講師 久富勝比古(93歳) 会員(写真左)

- 〔清掃作業〕・市民館周辺・JR 厚狭駅前商店街
- 〔剪定作業〕・高千帆小・日の出保育園・植生小・厚陽保育園
- 〔草刈作業〕・小野田児童館・日の出保育園・津布田保育園

## ボランティア活動に汗をかきました ～参加のみなさん ありがとう～ 10月27日(月)



いです。ありがとうございます。ありがとうございました。

小野田児童館は敷地も広く、樹木などもたくさんあり、草刈り作業も大変で、職員だけではどうすることもできない状態でした。その影響からかヤブ蚊もとても多く、子供が蚊に刺される度に、心配していました。そんな中、シルバー人材センターのボランティアの方々に来て下さることとなり、当日の早朝からたくさんの方のボランティアの方が熱心に作業をしてくださいました。児童館の周りが明るくなり、日々子供達と気持ちよく過ごさせて頂いております。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

**明るい児童館になりました**  
 小野田児童館施設長  
 堀内 浩美



た。これからも保育園環境を大切に、感性豊かな子どもを育てたいと思います。

日の出保育園は市街地にあります。そのため、園庭の木々も子ども達に季節の色や香りを教えてくれる大切な環境の一部となっています。しかし、木々の成長は早く、隣にご迷惑をおかけする状態になっていました。折しもシルバー人材センターより申し出があり、樹木の剪定と草刈をしていただきました。早朝から作業していただいたお蔭で樹木も整い、草をかき分け入っていた畑もすっきり姿を現しました。子ども達は「木の散髪屋さん」と喜んでいました。本当にありがとうございます。

**皆様のご厚意に感謝**  
 日の出保育園園長  
 高橋 和世

# センター主催第二回 グラウンドゴルフ大会開催!

本年度も10月のシルバー1月間に合わせ、センター主催「第2回グラウンドゴルフ大会」を厚狭川湖畔の寝太郎公園ゆめ広場で10月30日に開催しました。

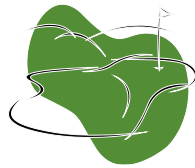
市民152人の参加を得て、中里理事長が本大会の趣旨を説明し、シルバー会員の増強に向けた取り組みに理解を求めました。大会には、市内のグラウンドゴルフ愛好家が集まり、熱戦が繰り広げられました。

上位成績者は次のとおりです。

- 優勝 矢阪 康子 (厚狭)
- ② 石田 雅行 (厚狭)
- ③ 吉武 菅人 (埴生)
- ④ 野村 雅子 (小野田)
- ⑤ 山本 忠志 (厚狭)

ダイヤモンド賞

- 井上 晴雄 (小野田)
- ホールインワン賞



- 山本 忠志 (厚狭)
- 江越 好春 (小野田)
- 林 克三 (小野田)
- 能美 哲典 (小野田)
- 藤井 厚子 (小野田)
- 金田万寿男 (小野田)
- 谷川 一夫 (厚狭)
- 浅田 旭弘 (小野田)
- 石田 雅行 (厚狭)

## 指定管理で殿町公園のD51を補修し、きれいに蘇りました。



この修復事業は、公園の指定管理業務として、「公園の利用者数の増大」とそれに伴う「交流人口の拡大」を目的に、「SL復活事業」と銘打って、市役所、デゴイチ関係者、地元自治会と当人材センターの四者が主体となつて、9月13〜23日の七日間に実施しました。



この契機となつたのが、

ある一本の電話で、「殿町のデゴイチが錆びてボロボロで、可哀想で心が痛む。私達のグループがボランティアで、錆落としと塗装をして元の姿に修復させたい。」というものでした。

同じ頃、昨年7月の山口豪雨災害で不通となっていたSLやまぐち号の運転再開準備の報道があり、これらが決断の後押しとなりました。この7日間、参集した方々は、関東・中部・四国・九州の七県と県内四市と本市の鉄道ファン80人が中心となり、地元自治会の老若男女や、殿町公園のデゴイチ応援隊旧国鉄OB、それを取材する各新聞社やテレビ局といった方々で、デゴイチの周辺は終日賑わいました。

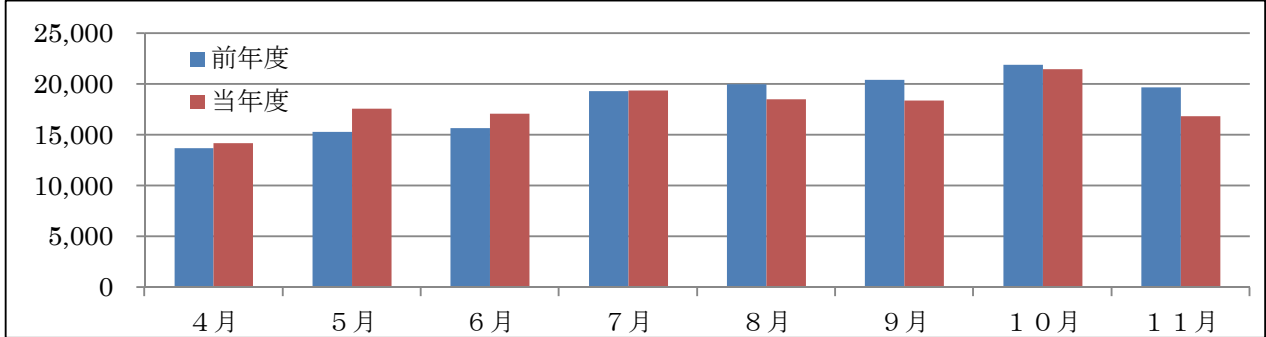
地域の親子がデゴイチに寄り添い、ペンキの刷毛を持ち茶色の錆止めを塗っている姿は、どちらが本気なのか判らないほど熱心にそして楽しそうに見えました。その傍らでは、地元自治会の女性応援隊の炊き出しに舌鼓しました。

現在は、堂々とした本来の姿を取り戻した、生誕76年目の「殿町公園のD51 300号」の勇姿。道行く人たちは足を止めて眺めています。

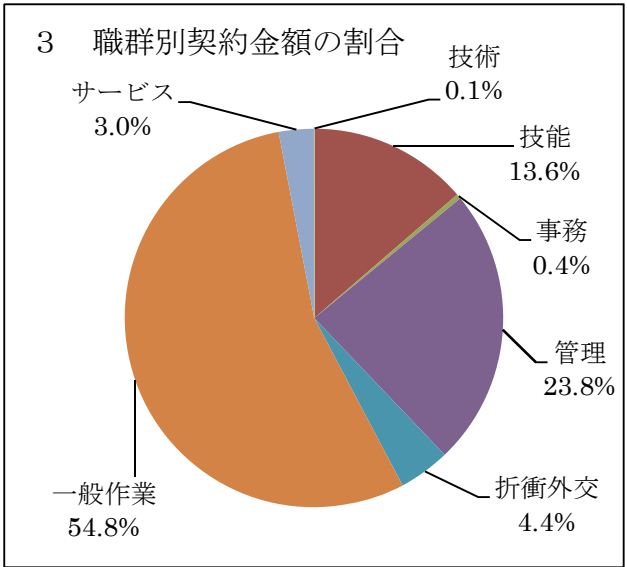
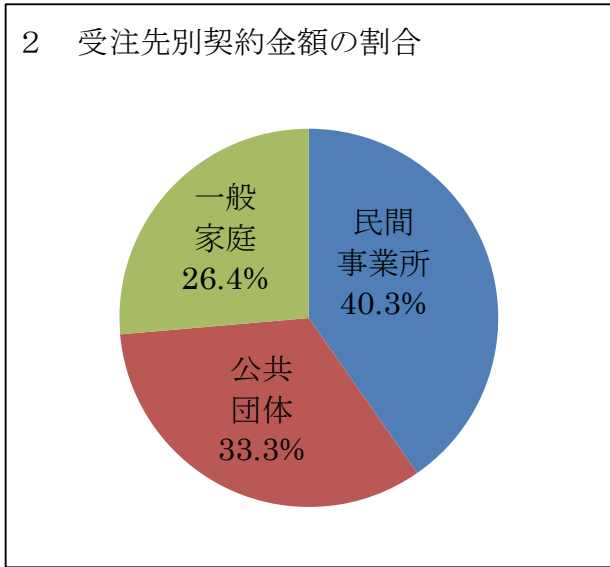
(中島和廣)

## ■ ■ ■ 平成26年度事業実施状況中間報告 ■ ■ ■ (平成26年11月末現在)

### 1 月別実績及び対前年度実績比較表



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
前年度	13,704	15,300	15,662	19,327	20,028	20,477	21,954	19,703
当年度	14,203	17,602	17,112	19,406	18,512	18,417	21,468	16,866
前年比	103.6%	115.0%	109.3%	100.4%	92.4%	89.9%	97.8%	85.6%



## 市民向け 講習会 を開催しました



事業支援要請

市長・議長・県議に  
シルバー事業に対する  
支援を要請!

シルバーの現状を訴え、白井市長は9月5日に、尾山議長は8月22日に、県議2名（江本・新藤県議）は9月10日に支援の要請を行いました。

この度は、全国シルバー人材センター事業協会と共同歩調を取った、「生涯現役社会の実現」に取り組むシルバー人材センターへの支援要請と独自に要望した「都市公園他施設の指定管理者単独指定について」及び県議に対しては「県補助金の復活要請」でした。指定管理は、市の内規で、3期目は公募としていたため、これを覆すことはできませんでした。

「県補助金の復活要請」は、現在どの県も補助金を出していないこと、国の動向もあり、見守ることとなりました。



川柳

須恵三丁目 石井 安子

三横綱日本文化がべそをかく  
マツサンの  
嫁いびりが板につくピン子

エボラ熱容赦しないで忍び寄る  
もう限界痴呆が側にすみついて  
一寸ま<sup>ちよつと</sup>つて三途の川も金掛かる

住吉本町 菊永 咲子

価値観の相違話がゆき違う  
ばあさんと陰で呼ばれる身繕い  
季がめぐる律儀に花は咲いてくれ  
無理すまいすまいと  
さぼり癖がつく  
病院を社交場に行っている元気

俳句

厚狭不動寺原 中村 節子

秋旅に選びし筑豊白蓮想  
ボランティア街清まりて秋澄めり  
バーベキュー隣七輪秋刀魚組

愛の歌流れて閉館酔ふ秋夜  
手を掛けし子の記念樹の柿塾るる



増生 増生 一お

鉄の音縁側で眺<sup>み</sup>るモミジかな  
長雨や安全会議皆色白  
声はずみ小雨日和や松をつむ



配分金収入の  
確定申告を!

申告は2月16日〜3月16日

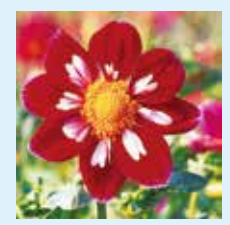
平成26年中にセンターから配分金を受け取られた方には、1月下旬までに確定申告に必要な「配分金支払い証明書」を送付します。

【確定申告の必要な方】

①センターの配分金収入のみの方は、配分金収入から基礎控除38万円と特別控除65万円及びその他の所得控除を差し引いてもなお配分金収入が多い方。

②公的年金とセンターの配分金収入と生命保険等の満期による一時所得のある方。

③年の途中まで給与所得があり、その後センターの配分金収入がある方。



# 仕事・会員募集

## こんな仕事は シルバー人材センターに おまかせください

植木の手入れ・剪定

浴室・トイレの掃除

庭掃除  
水やり

家事全般のお手伝い  
住居内外の掃除

賞状書き・あて名書き

パソコンでの原稿づくり  
名刺・年賀状

家具等の移動  
同じフロアのみ

塗装

網戸の張替え

ガラス拭き  
1階のみ

洗たく

ベランダ作り

除草

チラシ配布  
機械刈りと草取りがあります。  
(ご予約はお早めに)

大工左官仕事

波板の張替え  
1階のみ

- 高齢者の安全に配慮して、危険・有害な仕事はお引き受けできない場合もあります。
- 職種により季節的に集中する場合は、多少お待ちいただく場合もあります。

※会社等の駐車場管理、建物管理、受付事務、事務整理、発送準備等、その他の仕事もご相談ください。

お願いします。

今後共よろしく

います。

内容豊富な銀麗になり、編集委員一同喜び感謝しています。

○最近、投稿も一段と増え、

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

昨年、皆様方のご活躍により、地域の皆様から作業の正確を評価され信頼を得ています。

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

今年も「共働・共助」の精神を持ち、健康に留意しながら実績を上げていきたいと思います。

